



駄知支店・稲津支店 新店舗がまもなく営業開始



かねてより建替えを進めておりました、駄知支店、稲津支店が完成し、両支店ともに、令和5年2月13日(月)新店舗での営業開始となります。

これもひとえに地域の皆さま方のお力添えの賜物と厚くお礼申し上げます。

今後とも、地域の皆さま方のご期待にお応えできるよう努めてまいりますので、両支店ともに、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



▲駄知支店の完成イメージ



▲稲津支店の完成イメージ



スタントマンが自転車交通事故をリアルに再現 自転車交通安全教室を開催

JAとうとは、JA共済連および岐阜県警察本部と連携して、多治見市立陶都中学校にて、交通事故を生徒に実感していただく自転車交通安全教室を開催しました。

交通安全教室ではスタントマンが参加して、自転車で起こりうる傘さし運転や、ながらスマホによる交通事故を再現。事故の衝撃や恐さを実感することで、ルールやマナー違反が交通事故を招く危険性があることを考えてもらい、自転車交通ルールの理解と実践を呼びかけました。



交通安全ポスターコンクール 「岐阜県知事賞」を受賞

令和4年度のJA共済小・中学校書道・交通安全ポスターコンクールが行われ、書道の部に16,236点、ポスターの部に1,648点の応募があり、ポスター・中学生の部で、土岐市立肥田中学校3年の齋木柔冴さんが最高位の「岐阜県知事賞」を受賞されました。誠におめでとうございます。

同コンクールは、県内の小・中学生を対象に毎年行われております。今年も多くの児童さん、生徒さんのご応募をお待ちしております。



▲齋木さんの作品



第4回おいしい!東濃! 地元野菜料理コンテスト

8月20日、中京学院大学瑞浪キャンパス(瑞浪市土岐町)で「第4回おいしい!東濃!地元野菜料理コンテスト」が開かれました。コンテストには高校生、大学生らがエントリー。書類審査を通過した9組12名が東濃地域産の野菜を使用した料理を披露しました。最優秀賞には多治見西高等学校の横井麻生さんが作った「てんこ盛り元気丼」が選ばれました。



献血活動に協力



JAとうとは、地域社会貢献として定期的に献血活動を行っています。昨年8月、土岐口支店、多治見支店で行い、お客様、職員で約60名が協力いたしました。

地域社会から献血の輪が広がり、医療体制の更なる充実を願い、これからも献血活動の推進に取り組めます。

◎献血バスがきます!

令和5年 2月15日(水)
14:00 多治見支店

令和5年 2月24日(金)
9:30 土岐口支店

令和5年 3月7日(火)
14:00 瑞浪支店





食と農の市民農業祭 「グリーンフェスタたじみ2022」

食と農の市民農業祭「グリーンフェスタたじみ2022」がJR多治見駅北口の虎溪用水広場で開催されました。新鮮な野菜がお値打ちに販売されたほかニンジンの袋詰め放題など、多くの来場者でにぎわいました。



新採用職員が 農業実践研修

JAとうとは、職員育成の一環として新採用職員を対象に、収穫した新米の出荷検査の立会いや袋詰めされた玄米の運搬などの“農業実践研修”を行っています。職員らは9月から10月にかけて、瑞浪市内の当JAライスセンターで、1袋30kgに袋詰めされた玄米を生産者ごとに1つのパレットに並べる作業などを行い、先輩職員から検査の流れや道具の使い方などを教わりました。



支店協同活動

JAとうとが事業運営を展開する多治見市・瑞浪市・土岐市の金融27店舗、経済3店舗を、組合員・利用者の皆さまの最も身近な拠点として、役職員が地域イベントなどに積極的に参画し、地域の活性化に努めています。

■稲津支店 稲津町文化祭への参画

昨年10月に開催された稲津町文化祭に稲津支店が出店協力し、射的やヨーヨー釣りなどのゲームに参加する子どもたちの弾ける笑顔とふれあい、「文化の光ふたたび」を体感いたしました。



■日吉支店 にじいろファームさつまいも収穫祭

日吉町まちづくり・日吉幼稚園・JAとうと日吉支店が共同で、毎年、さつまいもを栽培しています。昨年10月の収穫祭には多くの地域の皆さまに参加していただきました。



地域密着広報「支店だより」発行

JAとうとは、組合員ならびに地域の皆さま方と当JAをつなぐコミュニケーションツールとして、各支店職員が独自で記事を作成して「支店だより」を発行しています。

支店イベント、各種キャンペーン、職員の紹介、生活のまめ知識など、より身近な話題をお届けしています。

